CBL-CAS不動産-0310-25.xlsx SRFF 不動産 ▮評価結果▮ ■使用評価マニュアル: CASBEE-不動産 2024年版 v1.0 レッドウッド加須ディストリビューションセンター 評価の段階 運用段階評価 |敷地面積 16,469 m<sup>2</sup> 建設地 埼玉県加須市花崎5丁目31番1号 建築面積 評価の実施日 2025年7月22日  $8,657 \text{ m}^2$ 作成者 用途地域 工業専用地域 延床面積 33725.66 m<sup>2</sup> 福本 剛大 建物用途 物流施設 階数 地上4F 不動産評価員番号 ふ-001556-29 竣工年月 2017年1月17日 構造 鉄骨造 確認日 2025年7月22日 平均居住人員 直近の大規模改修実施年月 確認者 高岸 佑季 時間/年 不動産評価員番号 ふ-001427-28 年間使用時間 評価結果 /100 合計 79.4 評価しない ホールライフカーボンの評価 (得点 S ランク;★★★★★  $\geq$ 78 A ランク;★★★★ 66 60 取組項目数:A1-A5 B1,B3-B5 B+ランク; ★★★ B6-B6 C1-C4 B ランク:★★  $\geq$ 50 ポイントは小数点第1位までの表示とする 1. エネルギー/温暖化ガス 評価 最大加点 指標 (\*は参考値) 評価値 ;省エネルギー基準への適合、目標設定、モ<u>ニタリング、運用管理体</u>制 必須項目 適合 根拠等省エネ基準への適合、目標設定、モニタリングの実施、運用管理体 加点 1 一次エネルギー(目標値) 127 MJ/m<sup>2</sup>•年 制の構築 20.0 20 1.1 使用・排出原単位(計算值) 根拠等 一次エネルギー(計画値) 127.3 MJ/m<sup>2</sup>·年 C/S=0.272 二次エネルギー(\*) kWh/m<sup>2</sup>•年 0.3 kg-CO<sub>2ea</sub>/m<sup>2</sup>•年 GHG排出量(\*) 5.0 1.2 使用・排出原単位(実績値) 294.1 円/m<sup>2</sup>·年 根拠等 水道光熱費 電気明細から算出 3.0 1.3 省エネルギー(仕様評価) 省エネ計算対象外の倉庫エリア等 根拠等屋根断熱50mm以上、倉庫自然換気、倉庫LED 導入された対策項目数 3.0 項目 5.0 5 1.4 自然エネルギー(間接利用) 根拠等 太陽光容量912kW 最大需要電力142kW 利用率 642.2 33.0 35 合計 2. 水 指標 評価値 評価 最大加点 適合 必須項目 ;目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等目標設定、モニタリングの実施、運用管理体制の構築 13.8 L/m<sup>2</sup>·年 水使用量(目標値) 2.1 水使用量(計算值) 評価しない 8.0 10 2.2 水使用量(仕様評価) 根拠等節水型水栓、節水型便器、トイレに擬音装置 取組数 項目 評価しない 0 2.3 水使用量(実績値) 8.0 10 合計 3. 資源利用/安全 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ; 新耐震基準への適合またはIs値、If値 根拠等 新耐震基準への適合 なし 3.0 3.1 高耐震•免震等 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価 3.0 3.1.1 耐震性 根拠等建築基準法に定められた耐震性を有する 3.1.2 免震・制震・制振性能 3.0 根拠等無 3.2 再生材利用率 廃棄物処理負荷抑制 4.0 3.2.1 再生材利用率 ①と②の平均で評価する ① 躯体材料 3.0 ビニル床材 磁器質タイル 断熱材 5.0 ② 非構造材料 リサイクル材品目数(非構造材) 3.2.2 廃棄物処理負荷抑制 3.3 躯体材料の耐用年数 3.0 5 根拠等建築基準法に定める対策が講じられている 経過年数+今後の想定耐用年数 3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均 3.2 3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/パリアフリー 3.8 3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 根拠等 発電機30年 受電盤25年 空調機15年 ポンプ15年 受水槽25年 更新年数の平均値 22 4.0 3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 根拠等 1) 2) 3)実施 項目 自給率向上の取組数 4.0 3.4.3 維持管理 根拠等 1245 維持管理に関する取組数 9 ポイント 1.0 3.4.4 バリアフリー対策 根拠等移動円滑化基準を満たさない 13.2 20 合計 4. 生物多様性/敷地 評価 最大加点 指標 評価値 必須項目 ;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない 適合 根拠等自ら導入していない なし 10.0 10 4.1 生物多様性の向上 根拠等 生態空間創出 周辺植生配慮 生物資源管理(バードバス) [4.2対象外の時は点数を倍] ②取組表による場合のポイント数 3 ポイント 0.0 0 4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 根拠等 対象外 [対策不要は対象外] なし 2.5 5 4.3 公共交通機関の接近性 1.0 4.3.1 公共交通機関の接近性 根拠等を進歩圏内に公共交通機関無し 鉄道駅またはバス停からの距離 24 分圏内 4.0 4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 根拠等 工業団地5km圏内、車両誘導表示 取組数 項目 4.0 5 4.4 自然災害リスク対策 根拠等 リスク有:洪水、地震動 対策有:地震動 種類 リスクの合計数 20 16.5 合計 5. 屋内環境 最大加点 指標 評価値 評価 建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合 適合 必須項目 根拠等 なし 質問表への適合 1.6 5.1 昼光利用 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3 1.0 5.1.1 自然採光 根拠等 1F事務所 床面積309.37㎡ 採光面積14.56㎡ 開口率 4.7 5.1.2 昼光利用設備 3.0 根拠等無し 昼光利用設備 0 種類 3.0 5 5.2 自然換気性能 根拠等 1F事務所 窓開閉不可 機械換気設備有 自然換気有効開口面積 0.0 4.0 5 5.3 眺望•視環境 根拠等 1F事務所 天井高2.8m 天井高 2.8 m以上 8.6 15 合計 6. ホールライフカーボンの評価 [任意] 評価 最大(加点なし) 指標 評価値

レッドウッド加須ディストリビューションセンター

項目 項目

項目

項目

取組数 A1-A5

B6-B7 B1,B3-B5

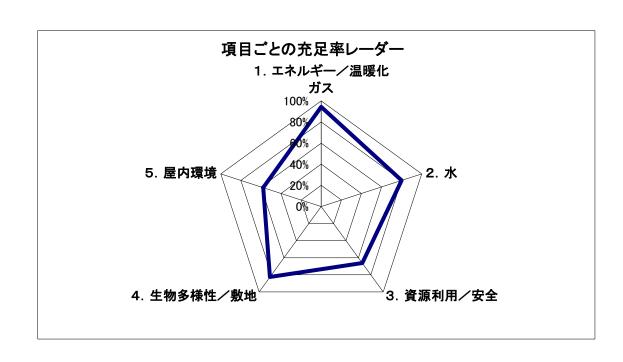
C1-C4

5

↑評価しない場合は空欄

根拠等

CBL-CAS不動産-0310-25.xlsx 物流評価結果



環境性能の特徴
・倉庫内がLED化されており消費電力量が少ない
・太陽光が屋根全面に設置されており発電量が多い
・リサイクル材の使用も多く、資源利用への積極的な取り組みが確認される。
・在来種の植栽、潅水機の導入等生物多様性について積極的な取り組みが確認される。